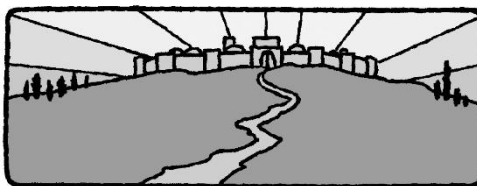


そう だい し へん
総 題 「詩編」

だいじゅういっ か かみ した
第 1 1 課 シオンの神を慕う

せき や しゅういち
関谷 修一



いち あんそくにち ご
1. 安息日午後

あんしゅうせいく
暗唱聖句

わが魂は絶えいるばかりに主の大庭を慕い、わが心とわが身は生ける神にむかって喜び歌います。

し へん は ちじゅうよん に こうごやく
(詩篇 8 4 : 2、口語訳)

★詩編の中に出てくる「シオン」とは、エルサレムのダビデの町があった丘の「名前」です。エルサレムの町全体の名前にもなっています。シオンは、神さまが祝福を与えて下さる場所です。イスラエル人が困った時の逃げ所です。神さまは、選ばれたイスラエルの人々のなかで生きて働いてくださり、神さまを信じる人たちを希望と喜びで満たして下さいます。

※シオンにある聖所：神殿の丘の別名が「シオンの山」→エルサレムの町全体の別名になった。

に にちようび にわ す いちにち せんにち
2. 日曜日：あなたの庭で過ごす1日は1000日にまさる

いかに幸いなことでしょう／あなたによって勇気を出し／心に広い道を見ている人は。

嘆きの谷を通るときも、そこを泉とするでしょう。雨も降り、祝福で覆ってくれるでしょう。

彼らはいよいよ力を増して進み／ついに、シオンで神にまみえるでしょう。

し へん は ちじゅうよん ろく はち しんきょうどうやく
(詩編 8 4 : 6-8、新共同訳)

★シオンにある聖所で神さまと出会えるという喜びが、シオンへ旅をする人たち(巡礼者)の信仰を力強いものにしました(詩篇 8 4 : 8 [口語訳 8 4 : 7])。旅が続くと疲れがたまり、苦しさから心も体も弱くなります。しかし、シオンにある聖所に向かう旅人(巡礼者)は、聖所に近づけば近づくほど喜びで満たされ、力を増して前に進むことができました。



3. 月曜日：エルサレムの平和を求める

エルサレムの平和を求めよう。「あなたを愛する人々に平安があるように。」(詩篇 1 2 2 : 6、新共同訳)



★エルサレムの平和を祈り求めることで、①エルサレムの町と神さまを信じる人たちに祝福が与えられ、②皆が心を一つにし、③たくさんの人々の間に平和が広がりました(詩編 1 2 2 : 8)。エルサレムの町が平和で満たされると、神さまを信じる人たちは豊かに祝福されるのでした(詩篇 1 4 7 : 1 2 ~ 1 4)。

4. 火曜日：すべての民の故郷、シオン

シオンについては「この者もあの者もそこで生まれた」と言われる。これを堅く据えるのはいと高き方。(詩篇 8 7 : 5、聖書協会共同訳)



いまのこ 今も残っている外壁(嘆きの壁)

★神さまを信じる全ての民は、シオンで生まれたと聖書に書いてあります(詩篇 8 7 : 4、5、6)。私たちに、それぞれ地上の生まれた所の故郷があります。しかし、主を救い主として受け入れるとき、私たちはユダヤ人や異邦人などに関係なく、私たちは霊的な故郷であるシオンの国民となります。シオンは神の都であり、私たちの国籍はシオンにあります。

【シオン：旧約聖書のエルサレムの別名であり、「神さまが住んでいる山」と呼ばれ、「やがて来る新しい「神さまの都」を象徴している。】

5. 水曜日：シオンの安全と平和

わたしたちは決して恐れぬ/地が姿を変え/山々が揺らいで海の中に移るとも(詩篇 4 6 : 3、新共同訳)

★試練や困難がない毎日ではありません。しかし、※1真夜中に襲う嵐のような人生であっても、神さまへの無条件の信頼と祈りは、神さまから私たちに平和と安全を与えてくれます(マタ 8 : 2 3 ~ 2 7)。夜明けとともに、神さまが助けて下さることを知っているからです(詩篇 4 6 : 6)。

※1夜中に襲う嵐のような人生：先が見えない暗闇の中において次々に悩みや苦しみを与えられるような人生

ろく もくようび やま ゆ
6. 木曜日：シオンの山のように揺るがない

みやこ のぼ うた しゅ よ たの ひと ひと やま ゆ すわ しへんひやくにじゅうご いち
【都に上る歌。】主に依り頼む人は、シオンの山。揺らぐことなく、とこしえに座る。(詩篇 1 2 5 : 1、

しんきょうどうやく
新共同訳)

しゅ かみ よ たの ひと けつ うご やま つよ い
★主(神さま)に依り頼む人は、決して動くことのないシオンの山のように強く、しっかりと生きることができま
す。たとえ罪の誘惑や心を悩ますような出来事があったとしても、神さまに対する信仰と信頼をしっかりと持ち続け
ましょう。この信仰と信頼が、あなたをシオンの山のようにしてくれます。

やま かこ いわ だいち うえ た ひょうこう たびびと じゅん
【エルサレムは、山に囲まれた岩の大地の上に建てられている(標高790(ななひやくきゅうじゅう)メートル)。旅人(巡
れいしゃ やま み あ つよ ようす やま じぶん かみ かた まも
礼者)がシオンの山(エルサレム)を見上げて、しっかりと強い様子のシオンの山に、自分たちも神さまの固い守
りの中にいることを感じて歌ったものと言われている。】

なな きんようび けんきゅう
7. 金曜日：さらなる研究

つか もの ちから あた
疲れた者に力を与え

いきお うしな もの おお ちから あた
勢いを失っている者に大きな力を与えられる。

わかもの う つか ゆうし たお
若者も倦み、疲れ、勇士もつまずき倒れようが

しゅ のぞ ひと あら ちから え
主に望みをおく人は新たな力を得

わし つばさ は のぼ
鷲のように翼を張って上る。

はし よわ ある つか よんじゅう にじゅうきゅう さんじゅういち
走っても弱ることなく、歩いても疲れない(イザヤ 40 : 2 9 - 3 1)。

かみ いっしょ す てんごく はい わたし せかい おお なみだ なが あ
★神さまと一緒に過ごす天国に入るまでは、私たちはこの世界で多くの涙を流すかもしれません。それが当たり
りまえと思う人もあるでしょう。しかし、新しい天と地を準備されている神さまは、シオンの山のように揺らぐ
ことなく(変わることなく) 私たちを裏切ることもありません。だから、私たちは天国を楽しみながら待つこと
ができます。神さまを信じる希望は、私たちに新しい力を与え、疲れを取り去ってくれます。

はなし あ しつもん
< 話し合いのための質問 >

あたら てん あたら ち ま のぞ せいかつ よろこ あた
★新しい天と新しい地を待ち望むことは、あなたの生活に喜びを与えていますか。それはなぜでしょう。

しゅ よ たの い ひけつ れい おし
★主に寄り頼んで生きるための秘訣はありますか。あなたの例を教えてください。

おか やま おな い み
※「シオンの丘」「シオンの山」は同じ意味です。

